

第2回 国分寺街道及び国 3・4・11 号線周辺まちづくり協議会議事録

日 時：平成 29 年 8 月 23 日（水） 午前 10 時 00 分～12 時 00 分

場 所：国分寺駅ビル 8 階 国分寺 L ホール

出席者：（協議会委員/五十音順 敬称略）

江守 央	大澤 康雄	小笠原 鐵治	小川 恵一郎
小林 治	豊田 淳子	長島 剛	中村 秀雄
原 俊男	本多 隆	本多 勝	水越 寿男
宮下 清栄	森下 和仁	吉越 啓隆	和田 淳

事務局：国分寺市まちづくり部まちづくり推進課

- 次 第：
1. 開会
 2. 第1回まちづくり懇談会の報告
 - (1) 懇談会の進め方
 - (2) ご意見の紹介
 3. 国 3・4・11 号線新設区間周辺エリアのまちづくりについて
グループ検討
 - (1) 本日の協議会の進め方
 - (2) グループ検討
 - (3) グループ発表・質疑応答
 4. 次回の予定
 5. 閉会

配布資料

- ・資料 1：第2回協議会の検討内容【国 3・4・11 号線新設区間周辺エリア】
- ・資料 2：検討シート【国 3・4・11 号線新設区間周辺エリア】
- ・参考資料-1：第1回まちづくり懇談会資料
- ・参考資料-2：第1回国分寺街道及び国 3・4・11 号線周辺まちづくり協議会議事録

【議 事】

1. **開会** 会長の開会宣言により協議会が開会。

2. 第1回まちづくり懇談会の報告

(1) 懇談会の進め方

事務局より、第1回まちづくり懇談会についての報告を行った。

これまでのまちづくりの背景や経緯を説明し、「まちづくりの方向性」を再確認したうえで、今回のテーマである国3・4・11号線新設区間周辺エリアの望ましいまちづくりについて意見交換したことを報告。

(2) ご意見の紹介

事務局より、資料1に沿って懇談会で出た意見を紹介した。

3. 国3・4・11号線新設区間周辺エリアのまちづくりについてグループ検討

(1) 本日の協議会の進め方

事務局より、資料1に沿って協議会での検討の流れについて説明した。

検討テーマが「国3・4・11号線新設区間周辺エリアの望ましいまちなみ」であることと、本日の検討内容を踏まえ、次回協議会までに新設区間周辺の「まちづくり方針案」たたき台を事務局で作成し、次回協議会ではそれを基に検討を進め、「まちづくり方針案」をまとめる流れとなる予定であることについて説明した。

(2) グループ検討

3グループに分かれて、国3・4・11号線新設区間周辺エリアのまちづくりについて検討を行った。(検討内容は、別紙を参照)

(3) グループ発表・質疑応答

グループごとに意見の内容を発表。

<Aグループ>小笠原委員・本多(隆)委員・宮下委員・水越委員・小川委員
発表者：本多(隆)委員

土地利用に関して、高層住宅はやめたほうが良いと思う。公共施設は病院、消防署、警察署、体育館施設は、ほぼよい。ただ、体育館施設に関しては騒音が考えられるので△とした。物販は、コンビニやホームセンター等は制限しなくてもいいのではないか。飲食店舗はファミリーレストラン、居酒屋はいいがスナック、キャバレーは積極的に建てないほうが良い。道の駅に関しては地元

の特産物があるので是非建てられるようにしたい。ガソリンスタンドは△、自動車修理場、物流センター、工場、自動車教習所、車両関係は、車が集まり渋滞を起こしてしまうので積極的に建てないほうがいい。ホテルなどの宿泊施設は史跡があり人を呼ぶためには必要なのではないか。娯楽施設はボーリング場、カラオケは△、パチンコ、場外発券施設はふさわしくない。

敷地面積の最低限度については、容積率があがると問題が出てくるのでルールを作るべきではないか。

建物の景観についても最低限のルールを作るべきだと思う。具体的な内容までは決めてないが、派手な建物等はないほうが望ましい。既存の緑地はできるだけ残そう。生産緑地であれば残したほうがいいが、大きな緑地は相続等の問題があり、厳しいルールを決めると大変なのではないか。緑化の推進に関しては、ブロック塀をやめて極力緑化するという方針はどうか。元町用水が道路を横断しており道路の下を通すことができないところについては、いろいろ考えて何とか活かしていったらいいと思います。

交通に関して路線バスは新しい広い道路に、ぶんバスは国分寺街道に、国分寺街道がさびしくならない様に両方の道を活かす。バス停のスペースを広くして、バリアフリーを考えていったらどうだろうか。

良好なまちづくりに関して、駅から府中方面に広い道ができるので人を呼ぶためのアイデアとして、国分寺の史跡があるが、国分寺駅から史跡に行く入口となるところに目印がないので、標識や案内板を工夫して、駅から史跡への道の流れを作ったらどうか。以上です。

<Bグループ>本多(勝)委員・森下委員・小林委員・江守委員・大澤委員
発表者：森下委員

住宅については、高層マンションはやめたほうがいいという意見がありました。公共施設については、あったほうがいいと思います。物販店等については、それぞれ色々な意見があったがAグループの意見のようにスナック、キャバレーはふさわしくないという意見がありました。居酒屋は話題に出なかった気がします。道の駅のようなものを用意し、トイレや駐車場などのような施設が必要なのではという意見がありました。国3・4・1号線をバイパスとして、国分寺街道の商業施設を活かしていきたいということですが、今後、国分寺街道をどのようにしていくかという議論があると思いますが、これによって国3・4・1号線の位置づけが変わるのではないかという意見も出ました。工場等についてはガソリンスタンドや化学工場はふさわしくないという意見が出ました。ホテル、遊戯施設もふさわしくないという意見が出ましたが、府中に近い

ところに現状パチンコ店が存在していて、国3・4・11号線側につながっているのでそれは致し方ないのかなという話になりました。

景観については、高さ制限は12~13mの4階建てぐらいで、国3・4・11号線の周りでは中高層の建物を誘致していくことが望ましいと思います。色を統一することも考えるのかなという意見もありましたが、そんなに強い意見はなかったかと思います。文化遺産について、国分寺街道を歴史的な街並みにという意見もありました。

緑地の保全については、見通しを悪くしないように中低木をとという意見、歴史的な景観や緑は残していくという意見が出ました。緑化の推進に関して、生け垣は望ましいと思うが維持のコストが大変だという意見が出ました。

安心・安全については、バス停を国3・4・11号線に移すと不便になる箇所があるのでぶんバスは現状通りにという意見、府中国分寺間の直通バスは国3・4・11号線にという意見がありました。今のまま国分寺街道にバスを通すという意見もありました。他には、密集市街地になっているので災害時に必要な空地、公園など用意していかなければいけないとか、商店街に防犯カメラ等をどう設置したらどうかという意見が出ました。交通量が減った後に国分寺街道を通学路にできないのか、桃の湯を大切にしていきたいという意見がありました。

商店街を活性化するために自転車を活用することはできないのか、観光などとの関係で、シェアサイクルなどはどうかという意見も出ました。以上です。

<Cグループ>和田委員・豊田委員・原委員・吉越委員・長島委員・中村委員
発表者：長島委員

土地利用に関して、他のグループと同じく、基本的にはあまり高い建物は建ってほしくないという意見でした。また、国分寺街道と新しく道ができるところ、また北口の商業施設が集まっているところとの関係性で、あまり（建物用途が）重ならないようにするべきではないかという意見が出たのでその辺は配慮するべきではないか。商業施設に関して、物販は必要だが最低限のものだけでいいのではないか、駅の周辺に商業施設が多数存在するため、重なるものにしても仕方がないのではないか、ただ、日常的な買回り品はあってもいいのではないかという意見がありました。事務所に関しては、駅から距離があって道のポテンシャルが低いという意見や、国分寺街道に立地すべきではないかなど、国分寺街道との関係に配慮をしていくという意見でした。ホテル、ガソリンスタンドは欲しいなという意見がありました。その他の土地の利用に関しましては、現時点では検討することではないとして先延ばしにしました。

緑に関する事項に関しまして、デザインや建物との調和に関しては街並みを統一することが望ましいと思うが、規制することは難しいのでガイドライン的なものを作成することで共有していく形で行っていかばどうかという意見が出ました。残す緑はできるだけ残していったほうがいいのではないかという意見も出ました。緑を促進するためのルール作りについては景観と同じように規制するのではなく、ガイドライン的なものを作成し、共感して、行っていくのがいいのではないかという意見がありました。国分寺ブランドとしてもみじの活用をしてはどうでしょうか。街路樹の管理は難しいよねという意見が出ました。

交通に関して、路線バスの交通は新設区間に移設し、国分寺街道にはぶんバスを通してはどうか。防犯・防災については、交番があったほうがいいのではないかという意見がありました。

新たなまちづくり、賑わいづくりの創出に関して、元町用水等を適正に管理することや史跡の入口を作ることなどの意見が出ました。また、アイデアの一つとしてバス停にベンチなどを作ると高齢の方が座ることができるのでそこから活性化につながるのではないかという意見が出ました。以上です。

4. 次回の予定

事務局より、次回協議会日程案について説明した。

5. 閉会

以上